

2018年6月19日(火)山形新聞に掲載！！

出羽三山を駆けろ

六十里越街道トレイルラン

8月19日 フルとハーフ、チームも



六十里越街道トレイルランニング大会のポスター
＝西川町

庄内と内陸を結ぶ出羽三山の古道「六十里越街道」を駆け抜けるトレイルランニング大会が8月19日、初めて開かれる。出場者は、湯殿山への参拝者でにぎわった歴史ある街道で、出羽

三山に息づく精神文化を感じながら走る。出羽三山が2016年、「日本遺産」に認定されたことを受け、県や鶴岡、庄内、西川の3市町などで構成する「出羽三山『生まれ

かわりの旅』推進協議会（会長・吉村美栄子知事）が主催する。愛称は「ろくトレ」とした。高校生以上が対象。個人の部はフル（42キ）とハーフ（20キ）とし、チームの部は20キで2人か3人でエントリーする。定員はいずれも100人。西川町本道寺を出発し、ハーフとチームは湯殿山参籠所、フルは鶴岡市の八幡神社がゴールとなる。途中3カ所に給水所とトイレを設置。各給水所を通過する制限時間を設け

る。参加費はフル8千円、ハーフとチームは1人6千円。親子の部もあり、同町弓張平公園内の3キコースをクイズを解きながら歩く。子どもは小学3～6年が対象。定員60人で参加費は1組6千円。申し込みは7月20日まで、インターネットで「スポーツエントリー」で検索する。前日に受け付けとウエルカムパーティーがある。問い合わせは月山朝日観光協会0237（74）4119。